

2023年4月28日

各位

株式会社三井住友銀行

室町建物株式会社に「SDGs推進シンジケーション」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：福留 朗裕）は、室町建物株式会社（代表取締役社長：永田 晴之）に「SDGs推進シンジケーション」を実施いたしました。

「SDGs推進シンジケーション」は、シンジケートローン実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が、企業のSDGs（※）に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ（ロジック）を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する商品です。

今回対象となりました、室町建物株式会社については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

① 所有ビルのカーボンニュートラル実現に向けた省エネ・再エネの導入促進

<p>目標 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに</p> 	<p>7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。</p>
<p>目標 13 気候変動に 具体的な対策</p> 	<p>13.2 気候変動対策を国別の政策、戦略及び計画に盛り込む。</p>

② 所有ビルにおける計画的な予防保全や設備更新によるビルの長寿命化、有効活用による環境負荷軽減

<p>目標 11 住み続けられる まちづくりを</p> 	<p>11.6 2030年までに、大気の水質及び一般並びにその他の廃棄物の管理に特別な注意を払うことによるものを含め、都市の一人当たりの環境上の悪影響を軽減する。</p>
---	---

<p>目標 12 つくる責任 つかう責任</p> 	<p>12.2 2030 年までに天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する。</p>
--	---

三井住友銀行では、「SDG s シンジケーション」により、本業を通じ、SDG s が達成される社会の実現に貢献をしております。

<ご参考>

※ SDG sとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標) の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を 2030 年までに目指す 17 の目標と 169 のターゲットのことです。

以 上